

ABCI 3.0開発加速利用（2025年度）成果概要（公開用）

課題名： 生成AIおよび周辺技術の開発	実施時期：2025年4月から2026年3月 所属機関名：産業技術総合研究所 代表者氏名：高村大也
成果概要： 大規模言語モデルの活用技術の開発および内部機序の解明を行なった。特に、視覚言語モデルによる実況生成モデルの開発や、大規模言語モデルの出力の論理的ー貫性の検証などを行なった。	
成果のポイント： 実況生成タスクにおいて視覚言語モデルの学習を行いモデル開発を進めた。また、大規模言語モデルがその出力において論理的ー貫性を有しているかについて包括的な検証を行なった。これ以外に、グラフ構造データを対象とした言語モデルの学習や、大規模言語モデルによる固有表現抽出課題の学習、マルチモーダル入力に対するタスクスイッチング実験を行なった。	
成果についてより詳細な情報を提供しているWebページ、発表論文などの情報： - Kawarada et al., “Multimodal task inference: a benchmark and analysis of history-target mismatch in multimodal LLMs”, LREC20206. https://lrec.elra.info/lrec2026-main-729 - Tsujimura et al., “Assessing the Belief Consistency of Large Language Models on the Logical Conversation Process”, ACL2026.	